

令和5年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表

施設名	豊中市立養護老人ホーム 永寿園とよなか
所管部(局)課	福祉部長寿社会政策課
指定管理者	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか 市の施策全般を理解し協力しているか 地方自治法等の関連法令を遵守しているか 施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか	○法人の経営方針・運営理念は地域福祉への貢献を中心としており、高く評価できる。 ○在宅生活困難者のセーフティネット機能を主とした施設の設置目的に沿った適正な事業運営を行っている。 ○「OSJ Vision 2031」を策定し、適切な事業運営を行っている。 ○地域における役割を認識し、地域の様々な世代へアプローチすべく、イベント等を企画し交流機会の創出を行っている。	A
2	サービス水準・施設効用の発揮	サービスの質の向上に向けた取組みを行っているか 豊中市民入所率 緊急時の受入れ率 施設の維持管理を安心安全に配慮しているか 利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか 使用許可の判断等を公平公正に行っているか 安定して確実に日常業務を遂行しているか 創意工夫ある独自企画事業を展開しているか	入所者アンケートを実施している。 なお、アンケート未実施者への対応として定期懇談会や個別相談会を実施している。 目標値；50% 実績値；55 % 目標値；80% 実績値；100 % ○日常点検が漏れなく行われており、設備等に関しても適宜市に報告する等適切な維持管理ができています。 ○各種マニュアルが整備され、各職員に周知徹底を図っており、情報やサービス内容の共有を行い、質の向上に努めている。 ○入所者の自立支援の取組みなどを企画し、積極的に行っている。	B
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か	○固定比率が 96.9 %となっており、基準指標の 100%を下回っているため、法人としての長期的な安全性が高いことが示されている。 ○流動比率が 273.5%となっており、基準指標の 100%を大幅に上回っており、短期	A

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		(当該事業の) 収支状況・収支計画は適切か	的な支払い能力も高いといえる。 ○施設単体の収支について、人員の増強によるサービスの質の向上及び各種修繕に費用を要したが、その上でも黒字であり、施設運営も健全といえる。	
4	市民満足度への配慮	入所者アンケート・市民の声等の状況は良好か 地域の市民との関係は良好か	○入所者アンケートの結果は概ね良好である。特に当該施設で生き生きとした生活を送れることに満足度が高く、職員も入所者が生き生きと生活できるよう行事の実施や健康管理・安全面に特段の注意を払っている。また、入所者に対しては一人の人間として人格を尊重し、丁寧な言葉・態度で接している。 ○令和5年度については、新型コロナウイルス感染症が5類となったが、感染拡大対策をしながら、専門職による地域向けの救急救命講習等の公開講座を実施し、認知症サポーター養成講座は地域交流室開催及び外部への講師派遣を実施した。感染対策で来園が難しい場合でも、施設ブログやSNS (Instagram・YouTube・TikTok) を活用し、広く周知を行った。また書道クラブや外出支援のボランティア受入れなどできる限りの地域活動を行い、自治会の桃の会お弁当配布活動など地域住民との良好な関係を築くとともに、地域全体の福祉の向上に貢献している。	A
5	従業者への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか 従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	○年間研修計画を策定し、全職員に多くの研修の機会を提供することで、スキルアップを図っている。また動画研修システム（e-ラーニング）を利用し、コロナ禍での研修機会を確保している。 ○法人内監査を実施し、法令遵守に努めている。 ○法人内でグループウェアを導入し、業務効率化を図り、生産性向上に努めている。 ○産業医による衛生委員会で適切な労働環境の維持、増進に努めている。	B
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	運営法人内の個人情報保護に対する基本方針に基づき、適正な管理が行われている。	B
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	○災害時及び感染症発生について、BCPを策定した。 ○定期的な避難訓練等も行われている。また、そのうち1回は豊中市消防防災協力事業所として登録し、貸与されている防災用資機材を使用して地域と共同で訓練が行われている。 ○新型コロナウイルス感染症対策について、感染者は発生したが感染症対応マニュアルに基づき蔓延防止策を講じたことで、感染の拡大には至らなかった。	A

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
8	その他	その他、条例等から必要と判断される評価事項	任意である利用者負担軽減制度（生計困難者に対して、社会福祉法人の負担のもとで利用者負担の減免を行う制度）に協力している。	A
	総合評価		指定管理者制度を十分に理解し、事業運営に取り組んでいる。また、社会福祉法人として、地域貢献事業を積極的に行っており、利用者及び地域の福祉サービスの質の向上に努めている。	A

(評価の基準)

A ; 優れた管理運営状況である
 B ; 問題のない管理運営状況である
 C ; 改善を要する管理運営状況である